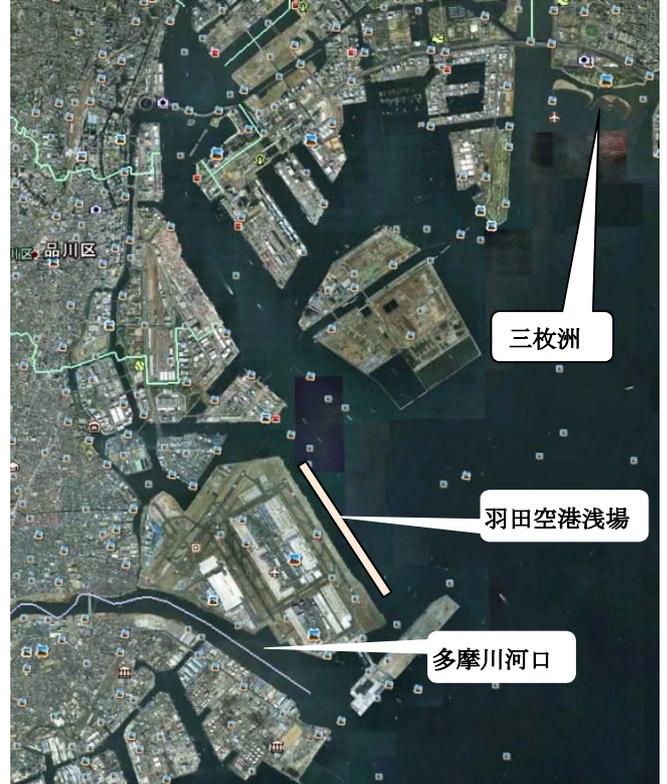


平成 28 年度のアサリ放流が終了しました。

今年度のアサリ放流量は合計 37.2t で、昨年より 18t 増加しました。内訳は 4 月三枚洲に 8t、6 月羽田空港浅場に 7.2t、11 月三枚洲に 10t と多摩川河口に 2t、12 月三枚洲に 10t です。当協会では昭和 59 年度からアサリの放流事業を行っており今年で 32 年になります。

放流の前にはアサリの棲み場を改善するために、桁網や腰巻籠で海底耕耘を行います。今年度は右図の 3 か所で延べ 109ha の浅場を耕耘し、3 月末までにさらに 60ha を耕耘する予定です。こうした放流や海底耕耘の継続がアサリだけでなく種々の生物の棲み場環境の改善と海水の浄化に役立っているのです。

今後も放流と耕耘を続けることによりアサリの資源拡大を図るとともに東京湾の再生に努めていきます。



船から放流



海底耕耘(腰巻籠)



保冷車で運搬



水質浄化能力
アサリ 1 個体は
1 時間に 1 リットル
の海水を浄化
します。